

**県政  
動き**

8月11日(火)～10月10日(土)

- 8月12日(水) Uターンフェア「かごしま」&県内就職合同面接会
- 8月18日(火)～20日(木) ★台湾知事トップセールス
- 8月21日(金) 臨床研修医合同研修会
- 8月23日(日) 防災・お天気フェア
- 8月28日(金) 上海かごしまファンクラブ発足
- 8月31日(月) ★平成の薩長土肥連合盟約締結式
- 9月3日(木) ★鹿児島県くらし安全・安心県民大会
- 9月4日(金) ★島津悦子さん「薩摩大使」委嘱式
- 9月6日(日)～10月4日(日) ★かごしま黒グルメフェスタ
- 9月10日(木) 自殺予防街頭キャンペーン
- 9月11日(金) 第1回地方創生有識者懇話会
- 9月15日(火) ★元気生き生き長寿者訪問
- 9月16日(水) 「紀ノ国わかやま国体」県選手団団結式
- 9月19日(土)～20日(日) ★第69回県民体育大会
- 10月1日(木) ★ピンクリボンツリー設置セレモニー
- 10月6日(火) 2015かごしまの新特産品コンクール
- 10月9日(金) 国際交流センター(仮称)建設協議会設立総会

★は写真入りで紹介

8月18日(火)～8月20日(木)

## 台湾知事トップセールス



8月18日、知事は県議会や経済界代表者らと台湾の高級スーパーマーケットを訪問し、地方創生交付金を活用して開催した鹿児島フェアを視察し、県産品のPRを行った。

翌日は鹿児島ー台北線を運航するチャイナエアライン本社を訪問し、同路線の安定的運航および利用促進に引き続き取り組んで行くことを確認した。

また、知事は台湾高級ホテルで10月末から開催されるレストランフェアに向けた調印式に出席し、現地メディア等に対して、かごしま黒豚、カンパチ、サツマイモや芋焼酎などの県産品を広くPRした。



8月31日(月)

## 平成の薩長土肥連合盟約締結式



平成30年(2018年)の明治維新150年に向け、「薩長土肥」、現在の鹿児島県(薩摩)、山口県(長門)、高知県(土佐)、佐賀県(肥前)の4県の知事などが一堂に会し、幕末・維新をテーマとした広域観光プロジェクト開始を宣言する「平成の薩長土肥盟約締結式」を東京で実施した。

盟約締結式では、薩長土肥の知名度を生かした観光情報の発信や幕末・維新期の歴史・人物をテーマとした広域観光周遊ルートの形成、相互送客体制の構築を進め、国内外から観光客を呼び込み、各県観光産業の育成・強化を図ることを誓う「盟約書」に4県知事が署名を行ったほか、幕末・維新をテーマとした観光素材の紹介なども行われた。



## 平成27年度県くらし安全・安心県民大会



防犯や交通安全、犯罪被害者に対する支援についての意識を高め、県民総ぐるみで犯罪や交通事故を未然に防止し、犯罪被害者を思いやるまちづくりの実現を図ることを目的とした「県くらし安全・安心県民大会」を関係団体や事業者など約500人の参加の下、県庁講堂で開催した。

大会では、防犯および交通安全功労者・団体の表彰、薩摩剣士隼人やぐりぐりなどによる安全安心まちづくり寸劇、犯罪被害者の手記朗読のほか、鹿児島市立明和小学校交通少年団による「くらし安全・安心宣言」が行われた。



## 島津悦子さん「薩摩大使」委嘱式



県では、「本物。鹿児島」の多彩な魅力を国内外に広くPRしていただくため、情報発信力の高い方に「薩摩大使」を委嘱しており、このたび、南大隅町出身で歌手の島津悦子さんに委嘱した。

当日は、ステージ衣装で知事室を訪れた島津さんに伊藤知事が委嘱状や名刺を手渡した。島津さんは、「県出身者として任命を心待ちにしていた。歌を通して鹿児島よさを伝えたい」と話していた。

島津さんは、全国各地で多くのコンサート、歌番組に出演し、「鹿児島恋」(焼酎天国Ⅱ)など鹿児島要素を取り入れた楽曲を披露しながら本県の観光、県産品のPRに貢献している。



## かごしま黒グルメフェスタ



鹿児島島の黒豚や黒牛などの「黒」を冠した素材を生かし、県内外へ「かごしまの黒」を広くPRするため、9月6日を「黒(クロ)の日」として、「第2回かごしま黒グルメフェスタ」が鹿児島島の玄関口にある「かごしまふるさと屋台村」において開催された。

期間中、屋台村全26店舗において、鹿児島島の「黒の食材」を使った黒フェス限定メニューが提供されたほか、開催初日には、屋台村焼酎「黒」がふるまわれるなど、会場は、「本物。鹿児島島」の魅力ある素材を堪能する多くの来場者で賑わった。



## 元氣生き生き長寿者訪問



森さんは、「長生きの秘訣は、食事をおいしく食べること。週3回のデイサービスで友達と話すごと」とお礼を述べた。



9月15日の「老人の日」に、多年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者を敬愛し、広く県民の高齢者福祉に対する関心と理解を深めるため鹿児島市在住の森夏子さん(101歳)を伊藤知事が訪問し、長寿を祝った。

ちぎり絵や人形づくりなど多彩な趣味を持つ森さんは、この日も自ら花を生けて知事を歓迎した。

この日が誕生日の森さんに、知事は、「ますますお元気で、最高齢を目指して頑張ってください」と激励した。

## 第69回県民体育大会



選手は、日頃の練習の成果を十分に発揮し、熱戦が展開され、感動あふれる素晴らしい大会になった。



第69回県民体育大会が鹿児島市を中心に12市3町において、正式競技25競技、公開競技17競技の合計42競技に県内各地から約5500人の選手・監督・役員参加のもと盛大に行われた。

県では、生涯スポーツ施策「マイライフ・マイスポーツ運動」を展開しており、県民体育大会を開催することにより、広く県民にスポーツを普及し、健康増進や体力の向上を図るとともに、地域スポーツの振興・発展に寄与することを目指している。

各地区の期待と栄誉を担って参加した

## ピンクリボンツリー設置セレモニー



また、期間中は、ピンクリボン街頭キャンペーンなどの各種イベントを通じて、乳がんの早期発見・早期治療の重要性について普及啓発を行った。



県では、「ピンクリボン月間」初日の10月1日に県庁行政庁舎1階ロビーにおいて、ピンクリボンツリーの設置セレモニーを実施した。

この日は、伊藤知事や各関係団体の代表者らが、乳がんを悲しむ人を1人でも減らせるようにという願いを込めて、ピンクリボンツリーの飾りつけを行い、月1回の自己検診の実施やマンモグラフィ検査の定期的な受診など、乳がん検診の大切さを呼びかけた。